

令和 5 年地域井戸端会 報告書

開催日時	令和 5 年 5 月 19 日（金）18 時 30 分～20 時 30 分		
開催場所	小国まちづくりセンター	参加人数	13
出席議員	村木勝也、佐々木豊治、牛尾昭	議長	-
テーマ別に 出た意見	<p>【総務文教】 子どもたちと地域の関わりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達に元気をもらいたい。小国にしかできない行事が出来たらよい。 ・サポートしている人が高齢化している。高齢者の知識を子ども達に伝えたいがどう進めればよいか。 ・子ども達は保育園 2 人、小学校 2 人、中学校 1 人。小国保育園の灯をともし続けたい。 ・地域の事業は親子で参加できる事業にしたい。 ・支所の紹介で浜田や金城の他地域からのセンター利用がある。（金城防災自治課に小国の職員がいる） ・家だけに任せるのではなく、地域で子どもを見守りたい。地域が良い背中を見せたい。 		
	<p>【福祉環境】 健康について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田んぼやるために健康管理が大切であり意識している。 ・波佐の診療所にたいへんお世話になっている。可能であるならば、前のように当地にも診療所がほしい。 ・介護タクシーや路線バスの運行において、ニーズに合った内容（特に時間）にしてほしい。 <p>【回答が必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツも健康の項目である。今の課題は、世話をする人がいない。謝金を出したくても補助金が少ない。100 歳体操や 3B 体操は福祉であったりスポーツであったり介護予防であったりコミュニティーでもあるここを大切にすべきではないか。 ・介護保険の保険料において、4 階層と 5 階層で住民税の差なり反映されるので制度の見直しを要望したい。 		
	<p>【産業建設】 農業・林業・漁業の問題点と希望について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化、人手不足、後継者不足どうすればよいか。（まちづくりがどのように関わり、対策していくのか） 		

	<ul style="list-style-type: none"> ・市道、県道の草刈りが大変であり、補助も充実してほしい。 ・若者の定住を促してほしい。 ・共同造林をどのようにしていくのか。 ・浜田の港にもっと魚が上がってほしい。 ・市道、県道をしっかり管理してほしい。 ・圃場整備等の事業を進める際に、在住者とそうでない方との調整が困難である。 <p>【回答が必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーガニックビレッジ宣言はしたものの受け皿がどうか。 ・農業施策において腰を据えた事業をやってほしい。 ・農業支援センターが当初の目的より大きく後退している。
自由意見	<p>【回答したもの】 ※回答概要も記載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家や住宅に関する補助金制度が知りたい。(後日回答済) <p>【持ち帰るもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浜田の魅力を考えてほしい。 ・郷土資料館に行った。あの状況を見たら、提供した方は悲しむ。早急に対応すべき。(総務) ・そもそも資料館が市街地にいるのだろうか。空き施設の利用も考えるべきではないか。(総務) ・今の若者が、自然に子どもを産み育てる機運の醸成を図る施策を考えてほしい。→労働者の非正規雇用も問題の一つではないか。(産業) ・当地のように高齢化率が高い地区に「気遣って」ほしい。予算のバランスを考えて、思いやりのある施策を願う。(総務) ・浜田港にかなりの費用を投資しているイメージがある。今後の漁獲、市場等に不安がある。潜水艦を呼ぶことも提案したい。(総務、産業) ・今年度から金城支所の整備に入るが、なるべく早く金城支所の整備をしてほしい。できれば、小さくてもよいので、現在地に建て替えてコンパクトな施設を考えてほしい。(総務)